

大韓民国 大学留学報告

○留学期間：2016年8月～2017年2月（7か月）

○在籍区分：大学院

派遣大学

京仁教育大学

所 属

初等社会科教育

国 名

大韓民国

留学期間（学期についても記入ください。例：Fall Semester）

秋学期（9－12月）

1. 派遣大学について（設立年・学部等の概要，環境等について記入ください。）

設立年・学部等の概要，環境等

1946年に設置された京畿道立開城師範学校をはじめりとして、教育界で様々な評価を得ている大学です。キャンパスは仁川と京畿の二つがあり、留学生や大学1，2年生は仁川キャンパスで活動しています。

留学地域の良い点，悪い点

京仁教育大学がある仁川はソウルへのアクセスがよく、買い物や観光が好きな人にはとても良い場所にあると思います。一方、学校周辺のお店のほとんどでは韓国語以外使えません。ですが、これは韓国語の習得にかなり役立ちました。仁川の人々の話すスピードはあまり早くありません。簡単な会話でしたらすぐに聞き取れるようになるかと思います。

2. 私の体験談

留学中、一泊二日の英語キャンプというイベントに参加することができました。カンボジアから来た学生と韓国人の学生、それに留学生の希望者が「英語村」という英語学習のための施設に宿泊して交流するという内容でした。施設では様々な英語プログラムがあり、ゲームや教育問題に関する議論、授業案の作成などを行いました。カンボジアの英語アクセントを聞くのが初めてだったため、耳が慣れるまで会話をすることができず気まずい思いをしましたが、キャンプが終わるころにはとても打ち解けることができました。



京仁教育大学にはこうした教育関係のイベントが沢山あるようです。私のルームメイトであるジャスミン（スイス）は「自宅学習期間」という一週間の秋休みの間、近くの中学校で英語を教えるボランティアに参加していました。

何かしたいこと・アイデアがあったときに気軽に相談することができる先生が国際課にいらっしゃったのでとても安心できる環境でした。

留学生全員にチューターがつくのですが、本当に何から何まで助けてもらいました。学校生活のことだけではなく、高速バスのチケットの買い方やおいしいお店の場所を教えてくださいたり観光に連れて行ってくださったりもしました。教材を手作りで用意して韓国語を教えてくれたこともあります。何と云って感謝すればいいか分からなくなるほどお世話になりました。日本の食べ物や漫画・アニメなどに関心があって日本語を勉強したい人や日本旅行を何度もしている人がたくさんいたので日本語に触れる機会が多く、ホームシックになることはありませんでした。



韓国人と間違えられて道を聞かれたり署名活動やセールスにつかまったりすることが多く「私は外国人です」「韓国語あまりできないんです」と何度も何度も口にしてきたため最終的には「本当に外国人ですか？」と問い詰められるほどになりました。これもチューターのハンビョルちゃんが言い回しや発音のトレーニングをしてくれたおかげだと思います。

留学していた時期がデモや大統領選挙など、世界的に政治への関心が高まっている時期と重なっていたこともあり、各国の有権者のありかたや政治の問題点などについて留学生同士で熱く議論することが多くありました。多くの気づきを得ることができ、とても良い経験となりました。



3. ある1日のスケジュール

8:00	起床
	勉強
11:30-13:00	英語コミュニケーション (学部授業)
	学校の外で昼食 図書館で勉強
16:00-18:00	韓国語のクラス (留学生授業)
	学内のコンビニで軽食
18:30-21:30	多文化教育国際比較 (大学院授業)
	留学生仲間で集まって映画鑑賞
25:00	就寝

4. 留学にかかった費用

渡航費	2万円
保険	7万円 (語学堂の期間も含めて長めに申し込んだので、秋学期だけの保険はもっと安く抑えられます)
宿舍	549,170 ウォン (5万円弱)
食費	14万円 (学食は一食 300円ほどなので学食を多く利用すればもっと安く抑えられます。外食すると 500~1000円くらいかかります)
教材費	3000円ほど (授業によって大きく変わります)
その他	観光や買い物が好きな人は多めに持って行ったほうがいいです。

5. これから留学を考える後輩へのアドバイス

【留学前】

留学の動機・目的は？

身近であるにも関わらず政治的に衝突することの多い韓国という国を内側から見てみたかったというのが大きな理由です。

いつ留学を決意しましたか？

大学生の時に留学したかったのですが機会を逃してしまいました。なので、入学する前から大学院では留学したいと思い、入学してすぐ先生方に相談しました。相談したところ、卒業時期を延ばさず卒業できることがわかり、留学を決意しました。

留学する大学を決めた理由は？

鳴門教育大学と交流が盛んな光州教育大学や韓国の友人が「名門」と言っていた釜山教育大学とも迷いましたが、コースの先生が韓国の先生方に連絡を取ってくださり、相談する機会をいただきました。その結果、私の修士論文につながる情報を集めるには京仁教育大学が一番良いということになり、決定しました。

留学前の語学スキルアップの方法は？

基本的な韓国語は本屋さんで一冊本を買えば身に着けられます。学部生であればそれで充分通用すると思います。

大学院の場合、少し会話ができないと辛いです。私は留学に行く年の3月に地方の大学の語学教室に通いました。また、地方の国際交流センターでは無料でマンツーマンの授業が受けられます。3月と8月にこの授業を受けました。

また、たまにLang-8を利用していました。日記を書けばネイティブが添削してくれ、自分も日本語で書かれている文章の添削をしてあげる、といったSNSです。本には載っていない自然な言い回しを教えてもらえるのでとても良いです。

留学にかかる費用について、どのように準備しましたか？

学生奨学機構の通常の奨学金とアルバイトで貯めたお金で留学しました。

留学前の履修や教育実習のことなどに関して、アドバイスをお願いします。

先生方に相談して、教育実習や必修の一部を一年度遅く履修できるようにしていただきました。

査証（滞在許可書・ビザ）の取得はどうしましたか？

特に問題なく取得できました。書き間違えたときのために用紙を数枚もらっておくと良いと思います。

留学時に必要とされた健康診断

学校の健康診断に加え、病院でHIVの検査をしていただきました。結果をだすのに時間がかかるので早めに済ませたほうが良いです。

日本から持参するとよいと思われるものは？

韓国の薬は日本のドラッグストアで買うものより強いので（薬剤師さんを通してしか買えません）韓国の薬に慣れると日本の薬が効きにくくなるということもあるそうです。頭痛薬など必要になりそうな薬は多めに持って行ったほうが良いと思います。

その他、日本を出発する前にしておいた方がいいことについて、アドバイスをお願いします。

特にありません。

【留学中】

留学先で履修した科目とその履修方法は？

1週間の平均授業時間数は？

勉強についてのアドバイスをお願いします。

大学院の授業は週に2つまでしか受講できません。私は自身の語学力にあわせて1つだけを受講しました。

大学院の授業とは別に、学部の「英語コミュニケーション」の授業と留学生のための「韓国語と韓国文化」を受講しました。韓国語の授業は週に2回あります。

大学院の授業である「多文化教育国際比較」は毎回論文が3つ指定され、それを読み込んでから授業に参加し、授業では論文の内容について議論しました。一つの論文が300ページを超えていることもあり、韓国語の論文を読むことが大変でした。予習は翻訳アプリを使うこともできますが授業は韓国語で進められるのでついていけない事も多くありました。他の先生方(院の授業は現役の先生方が受講しておられました)に助けていただきながら何とか乗り切ることができました。

「英語コミュニケーション」は大学一年生のための授業です。ネイティブの先生による授業で、すべて英語でした。レストランのメニューを作ったり、新しいテレビ番組の案を作ってグループで発表したりしました。

韓国語の授業ではフィールドトリップに2回行きました。韓国のミュージカルとテレビ局の見学です。この授業では留学生全員が集合するので留学生同士の交流ができました。

コンピュータ・インターネットの利用環境は？

学校の敷地内ではWi-Fiが使えます。また、カフェやレストランで店員さんに「Wi-Fiはありますか？」と聞くとほぼ確実にパスワードを教えてもらえます。

留学中、どのようにして現地の学生と交流を深めましたか？

留学生一人一人にチューターの学生がつきます。私のチューターは日本語を勉強している女の子でした。私はチューターや他の留学生から紹介してもらって交流の幅を広げました。

カラオケやボーリングに行ったり、ソウルに観光しに行ったりしました。カラオケは韓国語の勉強にもなるので韓国語の歌をみんなでたくさん歌いました。

寮・下宿など住居についてはどうでしたか？

キッチンが無いことが残念でしたが特に困ることはありませんでした。冷蔵庫、電子レンジ、トースターがあります。

無料で使えるジムがついているので毎日トレーニングをしている友人もいました。門限は12:30です。

食生活について、アドバイスがあればお願いします。

水道水は飲めませんが、あらゆるところにウォーターサーバーがあるので飲み物には困りません。

服装について、アドバイスがあればお願いします。

室内はオンドルがついているので冬でも暖かいです。地下ショッピングセンターに行けば安く服が買えるので必要に応じて買い足せば良いと思います。

習慣の違い、マナー、対人関係などについて、アドバイスがあればお願いします。

市バスの運転が荒いことが多いです。ベルを鳴らしてもドアの前で立ってアピールしなければ停まってくれません。

交通カード（ICOCA や Suica のような物）を使う際、ソウル・仁川・釜山などの大都市では全地域のカードが使えます。その一方、地方都市ではその地域で買ったカードしか使えません。なので、地方都市に旅行する際は気を付けてください。

犯罪などのトラブルで注意すべきことは？

日本とさほど変わらない治安でした。地元が都会なのですが、地元にいるときの方がいろいろと警戒していました。

ですが、ソウルなど観光客が多い地域に行く際は気を付けたほうが良いと思います。近距離でタクシーを使おうとすると料金を多く請求されるか乗車を断られるかです。仁川で生活する分には何も問題ありません。

その他、困ったこと、苦労したこと、驚いたこと等、自由に記入してください。

もともと大学院生の募集がなかったところを採用していただいたため、他の留学生は皆学部生でした。院の学生は現役の先生方がメインで、友人を作ることが難しかったです。

留学生は全部で6人でした。韓国語ができる人がおらず、英語で会話することになったため苦労しました。ですが、ルームメイト（スイス人）が英語の言いまわしや発音などを毎日教えてくれたので英語の練習にもなりました。

【留学後】

留学して、どのような力がついたと思いますか？

意見交換を重視する大学院の授業や、留学生同士での政治・文化・宗教などに関する議論を通して、考える力や表現する力を高めることが出来たと思います。

留学のメリット、デメリットについて記入ください。

自分という人間の本質、足りない点などに気づくことができます。異文化に身を投じることで成長することができるため、とても良いと思います。教育大学のカリキュラムでは卒業時期をずらさずに卒業することが難しいのがデメリットだと思います。

これから留学を希望する学生へ、その他アドバイスがあればお願いします。

教育大学ではカリキュラムの都合で留学することが難しいかもしれませんが、行きたいと思ったときにまず先生方に相談してみるとよいと思います。海外での経験は必ず自分のことを成長させてくれます。一人でも多くの人の夢が叶うことを願っています。